

コンパクトディスク コンパクトプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



D-E404

Sony Corporation © 1999 Printed in Malaysia

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

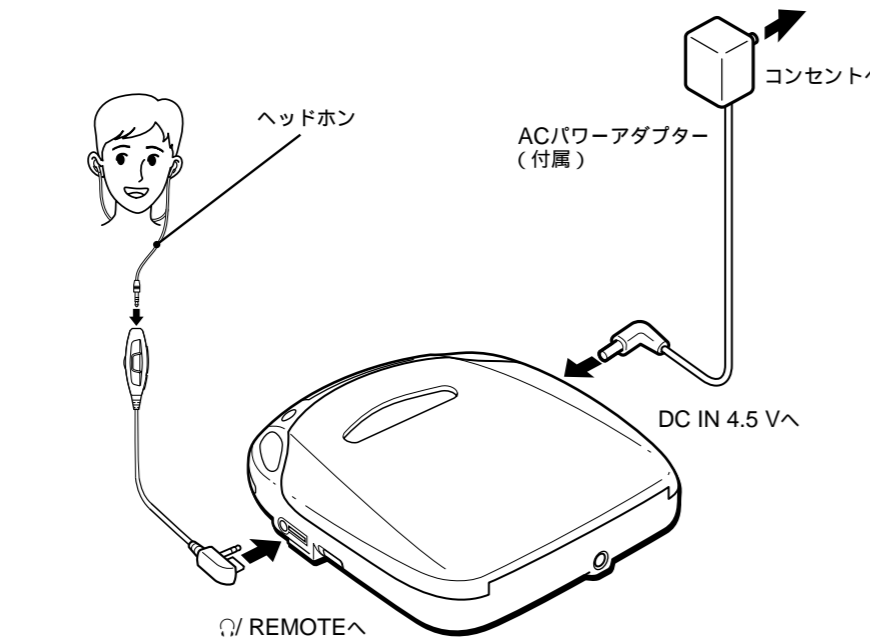
それでも具合が悪いときはサービスへ お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。保証期間中の修理は、保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は、修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。部品の保有期間について 当社では、CDコンパクトプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

CDを聞く / Playing a CD right away!

付属のACパワーアダプターを使ってCDを聞いてみましょう。充電式電池、乾電池(裏面の「電源」参照)や車のバッテリーで聞くこともできます。

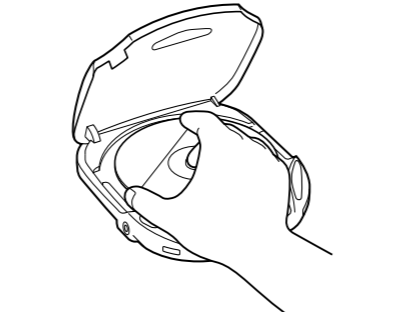
1 つなぐ



オートサーチミュージックセンサー
*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭を探す機能です。
**これらの操作は、演奏中にも一時停止中にもできます。

REPEAT/ENTERボタンを押して「**☞**」を表示してから、**▶▶**で最後の曲まで頭出しまたは早送り続けると1曲目に戻ります。また、**◀◀**で1曲目まで頭出しまたは早戻し続けると最後の曲に戻ります。

CDを取り出すには
中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。



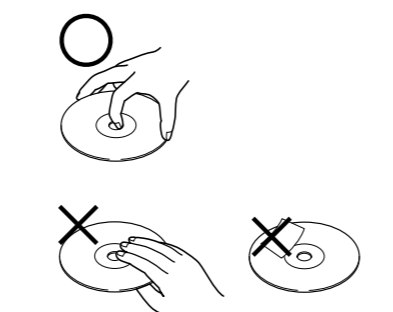
リモコン操作で音量を調節するには
まずリモコン側のVOL(volume)つまみを最大に合わせ、本体のVOLUMEつまみでリモコンが最大のときの音量を決めます。

表示窓について

- ▶▶または▶ボタンを押すと (RESUMEスイッチがOFFのとき)、総曲数と総演奏時間が約2秒間出ます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が出ます。
- 曲間には、次の曲が始まるまでの時間が出ます。
- 一時停止中は、止まった時点の表示が点滅します。

CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持つてください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。
- 直射日光があたるところなど高温の場所や、直射日光下で窓を開め切った車の中に放置しないでください。



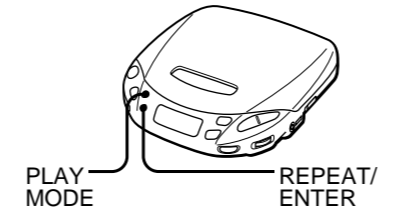
演奏を止めるには、■ボタンを押します。

いろいろな聞きかた

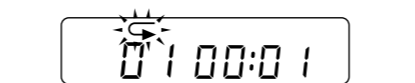
最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

最後の曲までいかに登録を終了するには、▶▶ボタンを押します。登録した曲が演奏されます。

通常の演奏や、イントロプログラム演奏、シャッフル演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。1曲だけでも繰り返し演奏できます。



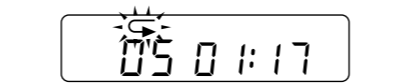
全曲を繰り返すには
演奏中にREPEAT/ENTERボタンを押します。「☞」が出ます。



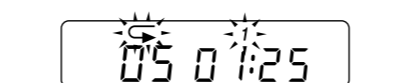
リピート演奏をやめるには、もう1度 REPEAT/ENTER ボタンを押します。

1曲だけを繰り返すには

1 繰り返ししたい曲の演奏中にREPEAT/ENTERボタンを押す。「☞」が出ます。



2 「1」が出るまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。

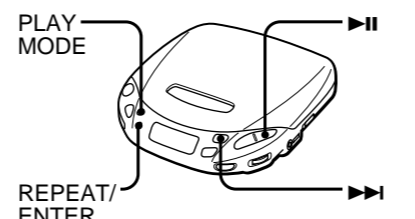


他の曲を繰り返すには◀◀または▶▶を押します。

リピート演奏をやめるには、もう1度 REPEAT/ENTER ボタンを押します。

聞きたい曲だけを聞く (イントロプログラム演奏) ☒

曲の最初の15秒をひと通り聞きながら曲を選び、選んだ曲だけを聞けます。



1 演奏中に「INTRO PGM」が出るまでPLAY MODEボタンを繰り返し押す。



2 ▶▶ボタンを押す。各曲の最初の15秒を次々に演奏します。「INTRO PGM」は速く点滅します。

3 聞きたい曲になったらREPEAT/ENTERボタンを押す。曲が登録されます。聞きたくないときは次の曲に移るまで待つが、▶▶ボタンを押します。

最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

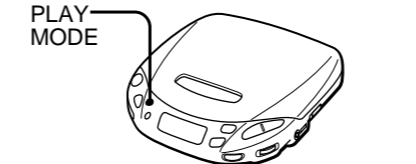
最後の曲までいかに登録を終了するには、▶▶ボタンを押します。登録した曲が演奏されます。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、RESUMEスイッチをONに合わせてください。

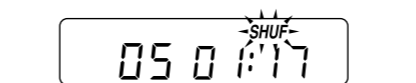
イントロプログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押します。

順不同に聞く (シャッフル演奏) ☒

全曲を順不同に聞けます。



演奏中に「SHUFF」が出るまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。次の曲から順不同で全曲を1回演奏します。

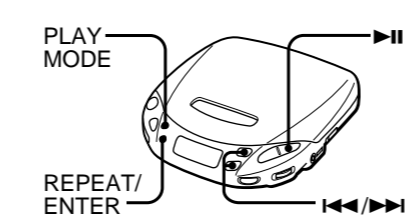


シャッフル演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押します。

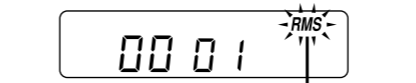
ご注意
シャッフル演奏中は、◀◀を押しても前の曲には戻りません。

好きな順に聞く (プログラム演奏) ☒

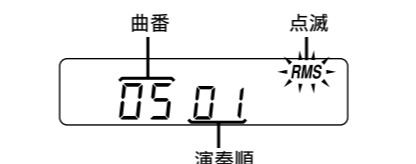
最大22曲まで好きな順に聞けます。



1 演奏中に「RMS」が点滅するまで、PLAY MODEボタンを繰り返し押す。



2 ◀◀または▶▶ボタンを押して曲番を選ぶ。曲番と演奏順が出ます。



3 REPEAT/ENTERボタンを押す。

4 2、3を繰り返して好きな曲順を選ぶ。

5 ▶▶ボタンを押す。「RMS」の点滅が止まり、選んだ順に演奏が始まります。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、RESUMEスイッチをONに合わせてください。

プログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、PLAY MODEボタンを押します。

プログラムした曲順を確認するには
プログラム中 5の操作の前に REPEAT/ENTERボタンを押します。
プログラム演奏中 「RMS」が点滅するまでPLAY MODEボタンを繰り返し押し、点滅したらREPEAT/ENTERボタンを押します。

REPEAT/ENTERボタンを押すたびに曲番と演奏順が表示されます。

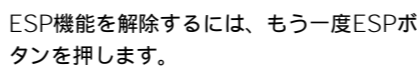
ご注意
22曲をプログラムした後さらに曲を選ぶと、最初にプログラムした内容が消えて、新しい曲がプログラムされます。

いろいろな機能を使う

音飛びを防ぐには (ESP²) ☒
ESP(Electronic Shock Protection)機能はCDのデータを半導体メモリに貯えておくことにより、音飛びを防ぎます。ESPは、従来のESP機能よりメモリに貯える機能がすぐれ、より音飛びに強くなっています。移動中、歩行中や車の中など振動の多いところで聞くときは、この機能を使ってください。



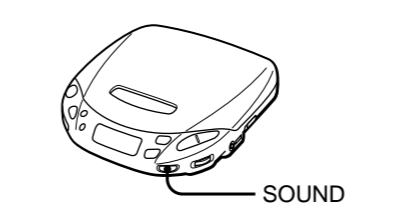
ESP切替ボタンを押します。「ESP」が出ます。



ESP機能を解除するには、もう一度ESPボタンを押します。
ご注意
強い衝撃が加わると演奏が停止することがあります。
次のような場合、ノイズが出たり、音が高なりすることがあります。
—汚れや傷のあるディスクを聞いているとき
—特殊な信号が入ったテストディスクなどを聞いているとき
—本機に連続的に衝撃が加わっているとき
・演奏中にESP機能を切り換えると、少しの間、音がとぎれます。

低音を強調するには (SOUND機能) ☒

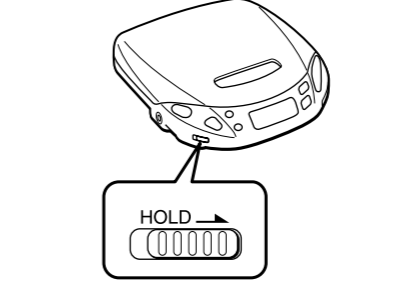
音楽に合わせて、重厚で迫力のある音で演奏を楽しめます。



SOUNDボタンを押して、「MB」または「GRV」を選びます。
「GRV」のほうがより低音が強調されます。

ご注意
音がはずむときは、音量を下けてください。

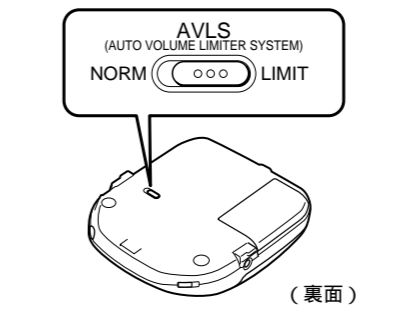
誤操作を防ぐには (ホールド機能) ☒
本機をカバーに入れているときなど、誤ってボタンが押されるのを防ぎます。(リモコンで操作することはできます。)



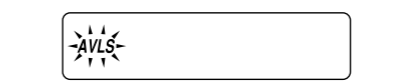
ホールド HOLDスイッチを矢印の方向へ動かします。操作ボタンを押しても、「Hold」が出て動作しません。
ホールド機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ動かします。

音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには (AVLS) ☒

AVLS(Automatic Volume Limiter System)は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上にならないようにします。

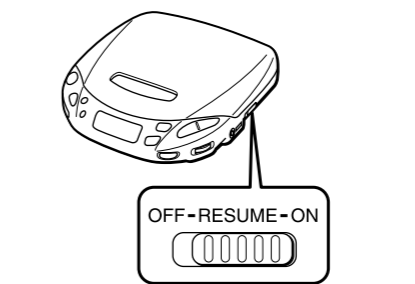


AVLSスイッチをLIMITに合わせます。「AVLS」が出ます。



ご注意
・SOUND機能とAVLSを同時に使うと、音がはずむことがあります。その場合は音量を下けてください。

止めたところからCDを聞くには (リジューム機能) ☒
通常は演奏を止めたとき、次は1曲目から演奏されますが、リジューム機能を使うと、最後に止めたところから演奏されます。



リジューム RESUMEスイッチをONに合わせます。

リジューム機能を解除するには、RESUMEスイッチをOFFに合わせます。

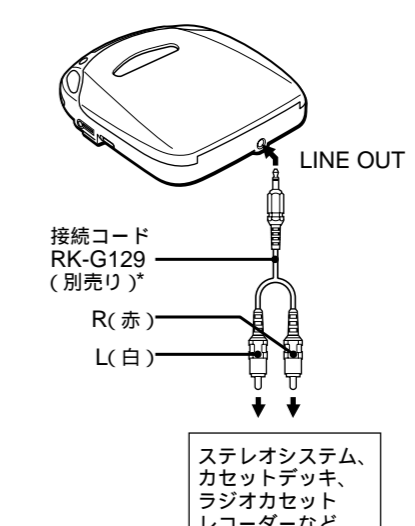
ご注意
・リジューム機能をONにしても、ふたを開けると最後に止めたところの記憶が消え、CDの1曲目から演奏が始まります。
・リジューム演奏は、土約30秒の誤差が出ることがあります。

動作の確認音を止めるには
動作確認のためのピツという音を鳴らないようにできます。

本体電源 AC/パワーアダプター、充電式電池、乾電池 (はずします。本体の■ボタンを押しながら、再び電源を接続します。再び確認音が鳴るようにするには、本体電源をはずし、■ボタンを押さずに本体電源を接続します。

ステレオ機器につなぐ ☒

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。

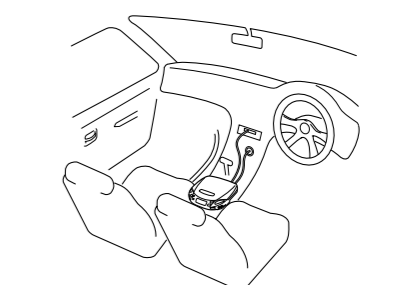


*LINE INやREC INジャックのない機器をつなぐときは、別売りの接続コードRK-G134を使ってMICジャックに接続します。

ご注意
・CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。
・「ピツ」という操作音はLINE OUTジャックからは出力されません。
・LINE OUTジャックにケーブルを接続しているときは、つないだ機器で音量を調節してください。
・LINE OUTジャックにケーブルを接続しているときは、SOUND機能は働きます。
・ブランクサーチ(無音部検出)機能のあるカセットデッキなどで録音するときは、ESP機能を切ってください。ブランクサーチ機能が働かなくなります。

車の中で聞くには ☒

下の絵のように、車の中でCDを聞くことができます。



本機をカーカセットデッキにつなぐには、次のカーカセットセラーが必要です。
・マウントキット CPM-450PC/CPM-300PC(マウントプレート+カーバッテリーコード+カーコネクティングバック) または
・カーバッテリーコード DCC-E245とカーコネクティングバック CPA-8/CPA-9
くわしくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

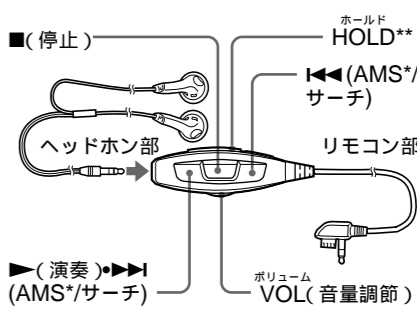
マウントキット(CPM-450PCなど)を使うときは
カーマウントアダプター(マウントプレートに付属)をマウントプレートに取り付けてから、本機を取り付けてください。

ご注意
・本機をダッシュボードの上に乗らないでください。
・本機を直射日光の当たる車の中に置かないでください。
・雑音を減らすためツニーのカーコネクティングバックを使うことをおすすめします。
・カーバッテリーコードは、別売りください。これに記されているものをお使いください。これ以外のものをお使いになると、発煙・発火・ならびに故障の原因になります。

イグニッション連動オフ機能 (カーバッテリーコードでお使いの場合)
充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る(イグニッションキーをOFFにする)と、本機は自動的に停止状態になります。(車種によってはこの機能が働かないことがあります。)

付属のリモコンを使う ☒

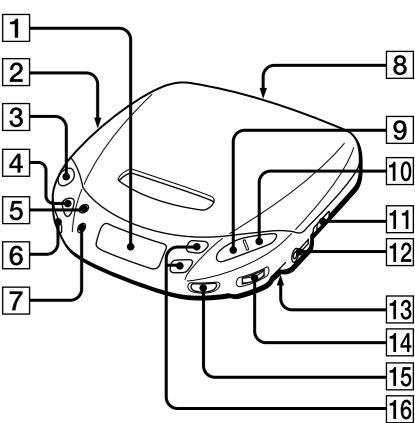
ヘッドホン部を取りはずして、リモコン部をワイヤード(コード付きの)リモコンとして使うこともできます。



*Automatic Music Sensor
**リモコンを使っていないときは、誤操作を防ぐためにHOLDスイッチを矢印の方向へ動かします。
HOLD機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ戻します。

ご注意
・付属のリモコンでは、他のCDコンパクトプレーヤーを操作できないことがあります。

各部のなまえ ☒



- 表示窓
- DC IN 4.5V (外部電源入力)ジャック
- OPENボタン
- ESPボタン
- PLAY MODEボタン
- HOLDスイッチ
- REPEAT/ENTERボタン
- LINE OUT(ライン出力)ジャック
- (停止)ボタン
- ▶▶(演奏・一時停止)ボタン
- RESUMEスイッチ
- ◀◀/REPEAT(ヘッドホン/リモコン)ジャック
- AVLS²(快適音量)スイッチ(底面)
- VOLUME (音量調節)つまみ
- SOUNDボタン
- ◀◀/▶▶(AMS²*/SEARCH)ボタン

*ESPはElectronic Shock Protectionの略です。
**AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。
***AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭出しをして選曲する方法です。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

裏面につづく

